

# Zoo Zoom おびひろ

## ☆クイズ☆ わたしは **だれ** でしょう？

くちほし

あたま

ほね



ヒント♪ 木をつつくのが得意だよ  
答えは正解の動物の近くに掲示しています。

### 獣医つれづれ日記 vol.16 ～期待のモルモット～

繁殖を試みていたモルモットの中で、ハヤシライスとマーブルの2頭のお腹が大きくなって、体重も増えてきたということで担当者はそれぞれ個室を作って赤ちゃんの誕生に備えていました。

モルモットの妊娠期間は約60日～80日ほど。

ところが、もう少しかな？そろそろかな？まだかな……？と持てども持てども生まれたという話を聞きません。これは難度になってしまっているかもしれない、と思うと同時に、もう一つの可能性が浮かびました。……もしや、ただのぼっちゃりさんなのでは？

さっそく確認してみることにしました。まるまるしたお腹の2頭を病院に連れてきてもらい、レントゲンを撮りました。お腹に赤ちゃんがいれば、小さな骨が映ります。結果は……残念なことに2頭とも赤ちゃんはいませんでした。

妊娠していたのではなく、まるまるのお腹の正体はたっぷり食べたエサと脂肪だということがわかり、私は担当者に「ダイエットさせてください」と宣告しなければならなかったのです。

獣医師 S.K



おびひろ動物園情報誌『ZooZoom おびひろ』平成28年度夏号

発行日：平成28年7月1日

編集・発行：おびひろ動物園 〒080-0846 帯広市字緑ヶ丘2番地

TEL：0155-24-2437 E-mail：zoo@city.obihiro.hokkaido.jp

ホームページ：http://www.city.obihiro.hokkaido.jp/zoo/

ブログ：http://www.mytokachi.jp/bp/obihirozoo/

ブログ携帯版  
はコチラから



## インドクジャクの『オトウサン』（オス・15歳以上）

紳士的でちょっぴり気弱な性格のオトウサンは、一緒に暮らしているオカアサン（メス）のことが大好き。人間に換算すると推定50歳以上のオトウサンですがまだまだ現役で、愛するオカアサンのために飾り羽を広げて求愛しています。

撮影：宮澤龍彦



## オトウサン

その名のおりクジャク一家のお父さん。毎年オカアサンに求愛するものの振り向いてもらえたことがない。届けこの思い!!

# インドクジャク一家のすべて

## オカアサン

オトウサンの本妻だが、実はピィちゃんと血のつながりはない。毎年オトウサンからの求愛をスルーし続けている。



## SURPRISED

驚きの出来事  
年齢不詳ながら最低でも15歳は超えているオカアサン。最近なんと体がオス化してきてしまい、新聞やテレビに取り上げられ一躍話題のクジャクになった。オス化の原因は現在調査中。

## ピィちゃん

クジャク一家のひとり娘。多くのファンを持つ鳥類舎のNo1アイドル。人工育雛で育ったため飼育員の近くによく来るが、蹴る。

## FAMILY HISTORY

実は複雑だった家族関係  
飼育員の手で育てられたピィちゃんのはじめのうちはうまくクジャク一家に馴染むことができずに苦労した。しかし現在はそれなりに仲良く暮らしているようだ。ちなみにピィちゃんの本当のお母さんは「2号サン」という名前のお母さん。オトウサンととても仲の良いメスだったが、残念ながら2013年に亡くなってしまった。

# チヨウリイシヤノススX

知っているようで実はあまり知られていない鳥類舎の仲間を大紹介!!

鳥類舎とは…正門から入ってすぐにある。アカコンゴウインコとクジャク一家のほか、保護されてきた野鳥を飼育している獣舎。長くいる鳥もいれば一時的にいる鳥もいるため、メンバーは時期によって様々。時にはとても珍しい鳥が見られることがあるかもしれない。



## カワラヒコ

つよさ ★☆☆☆☆  
すばやさ ★★★★★  
かしこさ ★★☆☆☆

羽を広げたときに見える黄色の模様の特徴。でも小さくてすばしっこい上に、臆病な性格からすみっこで気配を消していることが多く、なかなか注目してもらえない。茶色っぽいのでよくスズメに間違われる。好物はミルワーム(エサの幼虫)。



## アカコンゴウインコ

つよさ ★★★★★  
すばやさ ★★☆☆☆  
かしこさ ★★★★★

大型インコの仲間は2~3歳児に相当する知能を持っており、嫌いなエサは皿からポイッと捨てたり、人を見極めて反応を変えたりと、ちゃっかりしている。性格はきまぐれで頑固だが、さみしがり屋な一面もあるツンデレ。飼育員からたまにもうピーナッツが大好き。



## シメ

つよさ ★★★★★  
すばやさ ★★★★★  
かしこさ ★★☆☆☆

太いくちばしとずんぐり体形がチャームポイント。小さい体だが意外と自己主張が強く、自分より大きな鳥相手にも物怖じしない。ヒマワリのタネが好物で、くちばしで器用に殻を割り中身だけを食べる。



## ムクドリ

つよさ ★★☆☆☆  
すばやさ ★★☆☆☆  
かしこさ ★☆☆☆☆

生まれたての時に保護され人工育雛で育ったため人への警戒心がゼロ。好奇心旺盛すぎて、毒虫だろうと砂利だろうとなんでも口に入れてしまい担当者の頭を悩ませている。



## アカゲラ

つよさ ★★★★★  
すばやさ ★★★★★  
かしこさ ★★☆☆☆

頭が赤いのがオスで黒いのがメス。木をつついて穴をあけ、中にいる虫を食べる。野鳥舎内の木や壁がボロボロなのはみんなアカゲラの仕業。木はもちろん、コンクリートの壁やドアさえも貫く破壊神。ミルワームが大好き。



## キジバト

つよさ ★☆☆☆☆  
すばやさ ★★☆☆☆  
かしこさ ★★☆☆☆

頭がハゲていて翼が落ちているのがオスで、他の2羽がメス。ハゲのオスがモテモテで複雑な三角関係の様相を呈しているとかいないとか。好物はゆで卵の黄身。